

# 月刊 GS グラフィックサービス

No.835  
2021  
06

## ■ 巻頭言

**今いるところで咲けばいい**

——(有)高橋平版社・高橋亮太

## ■ 巻頭企画

**印刷業界におけるDXを考える**

——(株)バリューマシーンインターナショナル・宮本泰夫

## ■ 特別企画

**9月 デジタル庁設置へ**

——「デジタル改革関連法」5月12日可決  
個人情報保護法等を統合

## ■ NEWS とお知らせ

**DTPオペレーション技能テスト(JCST)**

**7月より第2期受験者募集開始**

**自費出版アドバイザー 2級を新設**

——日本自費出版ネットワーク





# GS No.835 2021 06 CONTENTS

## ■ 巻頭言

### 1 今いるところで咲けばいい

ジャグラ栃木県支部長 / (有)高橋平版社 高橋亮太

## ■ 巻頭企画

### 2 印刷業界における DX を考える

(株)バリューマシーンインターナショナル 取締役副社長 宮本泰夫

## ■ 特別企画

### 10 9月 デジタル庁設置へ

「デジタル改革関連法」5月12日可決 / 個人情報保護法等を統合

### 17 追悼 添田隆男さんを偲んで

吉野主計(東京・城南 / 富士印刷株) / 元ジャグラ理事

## ■ 連載・シリーズ

### 24 我が社の自費出版事情⑦

北海道・中西出版株

### 26 版画と謄写とこれから⑨

Atelier 10-48主宰 / 版画家 神崎智子

## なかむら通信

会員の皆様へ



ジャグリストの皆さん、こんにちは。会長の中村耀です。あと一週間でジャグラ定時総会が開催される時期に書いています。全国で緊急事態宣言・蔓延防止措置が続いていますが、皆様、お仕事の状態はいかがでしょう？東京オリンピック・パラリンピックをやるか、やれないのか、それとも延期かという真剣な議論もされないまま、あっという間に一年が過ぎ、今日に至ってしまいました。オリンピック・パラリンピックが開催できれば国

# 月刊 グラフィックサービス

発行 一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会

## ■ 電子版無料公開中!

スマホでも本誌が読めます  
公式HPで本誌PDF版を公開中!  
毎月中旬、紙媒体より早くご覧いただけます  
バックナンバー閲覧もこちら



<https://www.jagra.or.jp/>



## ■ NEWSとお知らせ

- 1 速報 6.2 定時総会を開催!
- 6 2022文化典愛知大会のご案内
- 7 DTPオペレーション技能テスト(JCST) 7月より第2期受験者募集開始  
——8.10申込締切
- 16 4.16 拡大理事会を開催
- 20 「事業再構築補助金」のご案内
- 22 各種統計から見た 経済+印刷・出版業界の景況
- 23 業界の動き  
自費出版アドバイザー2級を新設  
——現在、認定試験の応募受付中
- 28 ジャグラBB HOTNEWS
- 20 DTP スクール中古 iMac の譲渡先決定!
- 29 事務局日誌と今後の予定 / 事務局便り



本誌へのご意見・記事提供は下記まで  
[edit@jagra.or.jp](mailto:edit@jagra.or.jp)



「ジャグラ BB」もご覧ください  
経営・教育番組を多数配信!  
[jagrab.net](http://jagrab.net)

# 今いるところで咲けばいい

ジャグラ栃木県支部長 / (有)高橋平版社 高橋亮太



渡辺和子さん著書のタイトルのようになりましたが、ポピーの花は移植を嫌います。ちょうど今頃の季節(4月~5月頃) 信号待ち等で停車している時等、道端にけなげに揺れる可愛いオレンジ色の花を見かけると思います。名前は「ナガミヒナゲシ」原産は地中海沿岸、ケシ科ケシ属の1年草でポピー(ヒナゲシ)と同じケシの仲間です。風と灼熱の道路脇であってもアスファルトを割って出てきてしまう程の生命力があるためとても丈夫なイメージがありますが、実は引き抜いて別の環境の良い場所に植え替えると根が傷つき、かえって成長が弱くなってしまったり、枯れてしまうことがあります。

しかしこぼれた種から成長したナガミヒナゲシはまた違います! 種で冬を越し、ゆっくりとその場で根をはり、本来土壌を選ばない強さと帰化植物特有の繁殖力で、「こんな所からも!」と感心してしまうくらい、今いる場所で綺麗な花を咲かせ次世代に命をつなげていきます。

現在様々な業種で厳しい状況が続く、移動制限等もある中だからこそ思うのです、このような状況下であってもやはり支えてくださっているのは、地元取引先の方達であり、同時にまだまだ地元のことを知らなかった自分もいたのだと。

先輩方の仰るとおり、成長を諦めるということではなく、まずは今できる近い所でお客様の問題解決や地域のために動き、地域独自の資源を見つめ直し、育ててきた環境や歴史をもう一度知ることが、自分だけの特別な花を咲かせる一番の近道であるように感じます。

まだまだ遠くまで歩いて行って花を咲かせるようなことは難しい私ですが、まずは種が落ちたこの場所で自分らしい花を咲かせることができるようなそんな一粒でありたい。

世の中の不安定な状況が一日でも早く収束し、皆で良い方向に進んでいけることを願って。

[おまけ・抜くときはちょっと注意が必要]

ケシ科の植物には毒性があり麻薬の「アヘン」の原料となることが知られています。アヘンの成分は含んでいませんがナガミヒナゲシにも弱毒性があるので茎などから出る白い乳液は触れると炎症等おこす方もいるため注意が必要です。「美しい花にはトゲがある」寒い地方ということもありますが、毒性のある植物の方が私は好きらしく、気づけば我が庭には一癖ある植物だらけでした。

## 速報 6.2 ジャグラ第56回定時総会を開催!

6月2日、午後2時より、第56回定時総会が開催されました。コロナ禍の影響により、本部の中村会長・沖専務理事以外の出席者はネット参加となりましたが、第56年度の事業報告・決算報告・定期監査・第57年度の事業計画案・収支予算案・役員選任など、全ての議案が原案通り承認されました。詳細は次号にてご報告いたします。



ネット開催された定時総会  
中央に中村会長、右隣に沖専務理事



# 印刷業界におけるDXを考える

(株)バリューマシーンインターナショナル 取締役副社長 宮本 泰夫※

近年、印刷業界においてもDXという言葉をよく耳にするようになった。DXとはデジタルトランスフォーメーションの略語である。「デジタル」は皆さんが良くご存じの言葉であり、「トランスフォーメーション」は、直訳すると変換という意味になる。非常に漠然とした造語であるため、それがどういった意味を表現するのか、はっきりとしないのではなかろうか？本稿ではDXがどのように生まれ、そもそもどういった意味として定義付けされているのか、印刷業界の事例を含めて考えてみた。

×

## 広義の意味でのDXとは

DXとは、2004年にスウェーデン、ウメオ大学のエリック・ストルターマン教授により提唱された概念であるといわれる。その内容は「進化するIT技術の浸透が、人々の生活をあらゆる面で豊かに、より良い方向に変化させる」というものである。

IT技術とはインターネットテクノロジーであるが、これは2004年時点での表現であり、それ以降の技術の進展を含めて考えることができ、広くデジタル技術と呼ばれることもある。例えばスマートフォンに代表される携帯端末は、常時ネットワークに接続され様々な情報の伝達に利用することが可能となり、モノのインターネットと呼ばれるIoT技術は家電や製造システムなどをネットワークに接続して稼働、管理することができるようになっている。ネットワーク上から得られる膨大な情報をビッグデータとして収集、分析することも可能となり、情報の利用法も大きく変化している。さらには、人工知能(AI)なども今後のデジタル技術の一つとして期待される分野である。

また、人々の生活を豊かにより良い方向に変化させるという部分にも様々な意味を含んでいる。例えば自動化や省力化などを含めて便利になるといった利便性、短時間で処理ができたり時間や地域に関わりなく手続きができるという効率性、さらには、快適になる、心地よくなるといった心理面での効果なども含まれるものである。

こうした流れは近年、実際に身の周りの変化の中で当たり前に享受することができるようになっている。例えば、

インターネットの普及やスマートフォンなどの携帯端末の発展により、我々は常にどこにいても最新の情報をリアルタイムに手にすることができるようになり、またデジタルコンテンツばかりでなく商品の購入や様々な手続きなどもオンライン環境で行えるようになってきている。人と人との間だけでなく、人とシステムやサービスとの間の情報伝達やコミュニケーションも円滑に行うことができ、私たちの生活はとても便利になっていると言えるのではなかろうか。

ここで改めてDXとは何かを考えてみたい。DXとはIT技術やデジタル技術の進展が基盤となって実現されるものではあるが、そうした技術そのものを表すのではなく、それら技術の進展がもたらす人々の生活面での質の向上を表すものであることが非常に重要なポイントである。サービスや製品の提供者の視点ではなく、市場や消費者の視点に立ったイメージを持つことが必要である。

## 経済産業省による企業にとってのDX

国内では、2018年12月に経済産業省が企業にとってのDXに関して「デジタルトランスフォーメーションを推進するためのガイドライン(DX推進ガイドライン)」を発行している。

本ガイドラインによれば、DXとは「企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること」とされている。この定義とエリック・ストルターマン教授の概念とを比較してみると、データとデジタル技術を活用するという部分はIT技術の浸透に対応しており、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモ

### 【参考資料】

経済産業省「デジタルトランスフォーメーションの加速に向けた研究会 ワーキンググループ1 報告書」  
<https://www.meti.go.jp/press/2020/12/20201228004/20201228004-4.pdf>

デルを変革するという部分が、人々の生活をあらゆる面で豊かに、より良い方向に変化させるという内容に対応するものと見ることができる。デジタル技術の活用は一つの手段であり、その結果として顧客や社会のニーズに対応したサービスやビジネスの変革を行っていくということである。

また、DX推進ガイドラインでは企業内への変革の提言も行われている。これは業務プロセスを再構築し、既存ビジネスに生産性の向上・コスト削減・時間短縮をもたらすことや、業務そのものを見直し、働き方に革新をもたらすといった内容であり、DXの推進を行いながら企業における変革も求めている。

さらに、2020年12月には、「デジタルトランスフォーメーションの加速に向けた研究会 WG1 全体報告書」において、企業のDXに対するビジネスアプローチのイメージが示されている。それによれば、企業にとって価値を生むデータは、コンピュータやネットワークによって構築された仮想的なデジタル空間にある。現実世界にある企業は、その中から企業価値向上につながるデータを取得、利用することで、自社のビジネスとして顧客やサプライヤーと価値を共有するとともに、データの分析を通じて新しい売り方や顧客などの新たな価値を発見するという取り組みとなっている。

このイメージからも見られるのは、デジタル化やデジタルデータの利用を手段として、企業価値を高めるためのビジネスを顧客や市場に対して提供するというアプローチがDXとなっている点である。デジタル化がゴールではなく、

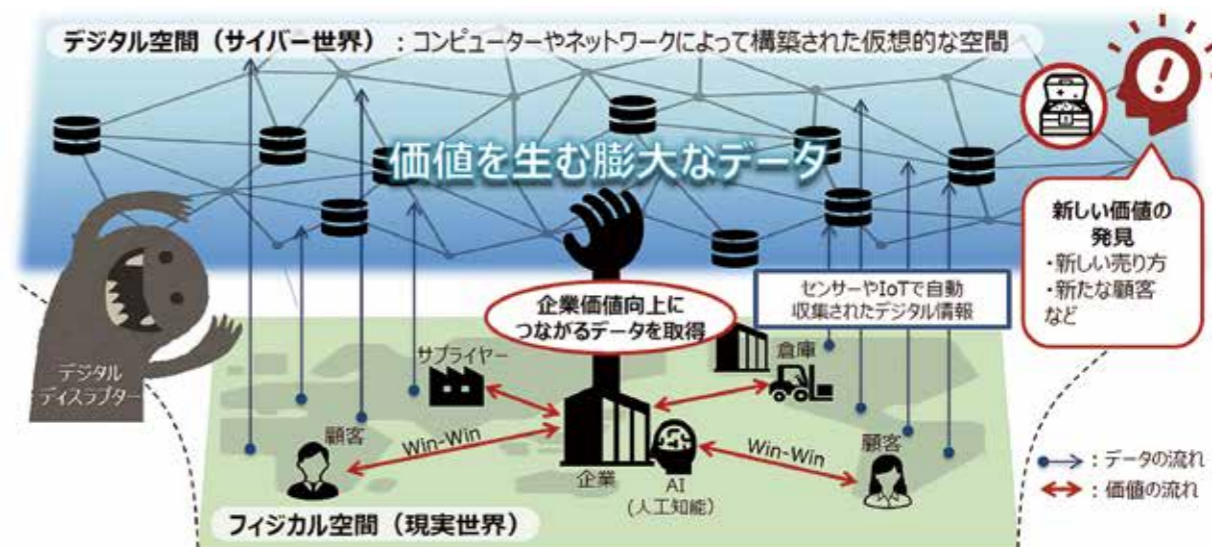
ビジネスやサービスとして顧客や社会のニーズに応えていくことがDXの本質であると言える。

## 印刷業界におけるデジタル化とDX

印刷業界においても、デジタル印刷の普及にはじまり、近年デジタル化の進展は目覚ましい。図2(次頁)は印刷のビジネスプロセスを俯瞰しながら、各プロセスにおいて提案されている様々なデジタルソリューションを重ねたものである。例えば、顧客との受発注においてはWeb-to-Printソリューションは一般的な形態となり、プリプレス分野では、オンライン校正の利用が増加するとともに、プリプレス処理もワークフローシステムによってデジタル処理としての統合運用が主流となっている。一方、印刷分野ではデジタル印刷機の普及に加え、後加工との連携までを含めたスマートファクトリー化も議論が進められている。工場内ではAGV(無人搬送車)などのロボットの運用も提案されており、様々な分野でのデジタル化が進められていることがわかる。

こうした印刷業界のデジタル化は、図3(次頁)に示すように、大きく2つのステップに分類することができる。最初のステップは、機器や装置のデジタル化や、校正、面付、印刷、加工などの単一のプロセスのデジタル化やデジタル処理の導入である。デジタル印刷機の技術開発や性能向上は言うまでもなく、オフセット印刷機の刷版自動交換システムや各種自動調整機能の搭載、各種機器の自動プリセット機能なども大きなデジタル化のステップである。さらに、2つ目のステップはそれらの処理を統合したフローとしてのデジタル化である。近年は、スマートファクトリー化や生産管理システムによる運用管理など、製造プロセス全体を統合化、ネットワーク化し、デジタル技術による自動化

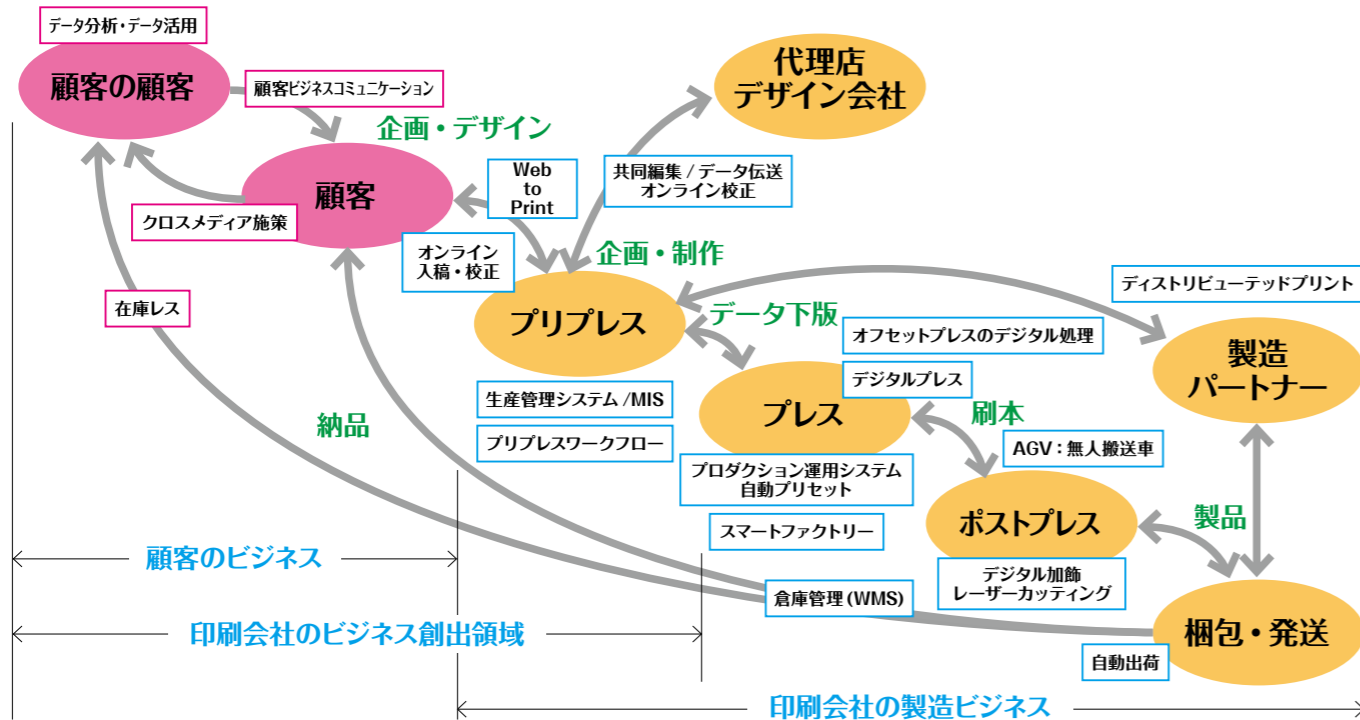
▼図1 DXに対するビジネスアプローチ (出典) 経済産業省「デジタルトランスフォーメーションの加速に向けた研究会 WG1 全体報告書」



※筆者プロフィール (株)バリューマシーンインターナショナル取締役副社長。1993年より東洋インキにてデジタル印刷機の技術、アプリケーション開発に携わる。2003年にバリューマシーンを設立し現職。独立系コンサルタントとして、デジタル印刷を中心とした、基礎技術から、デジタルワークフローやWeb-to-Printなど、ビジネス技術面でのコンサルティング、企画・セールス・マーケティング面でのビジネス開発コンサルティングを多数手掛ける。



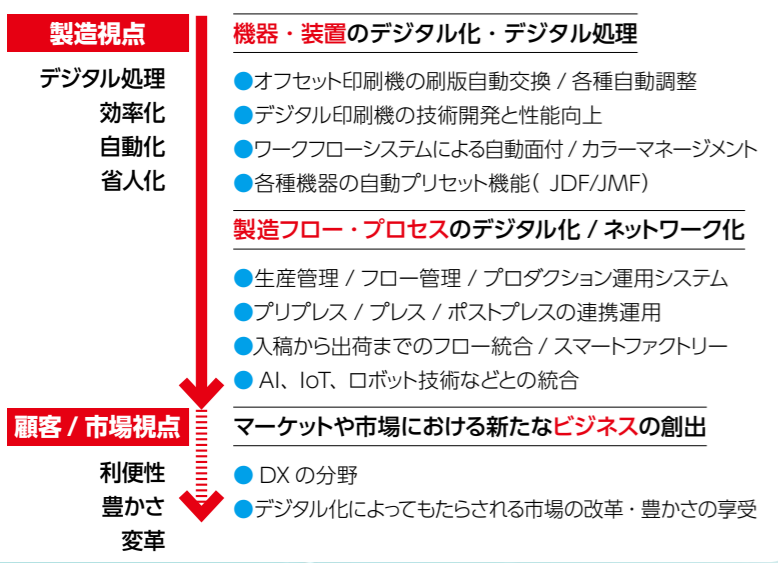
▼図2 印刷のビジネスプロセスと様々なデジタルソリューション



▼図4 ディノス・セシル社のカート落ち DM



▼図3 印刷市場におけるデジタル化のステップとDX



てどういった付加価値を提供できるかを議論することが求められており、顧客視点でのビジネス展開を行っていく中でデジタル技術やデジタルデータの利活用が新たな武器となっている。

このように印刷業界においても様々なプロセスや製造フロー、さらに一部の顧客ビジネスコミュニケーションの分野でデジタル化が進められてきたが、ここでDXとの関連について考えてみたい。

すでに説明してきたように、DXとはデジタル技術やデジタルデータの利用を一つの手段として、ビジネスやサービスの分野で顧客や社会のニーズに応じていくこと、さらに人々の生活をあらゆる面で豊かに、より良い方向に変化させることである。そういった意味で、印刷業界におけるDXとは、現在提案されている様々なデジタル化のソリューションをベースとして、顧客視点での付加価値提供へと昇華させていくことであると言える。製造プロセスのデジタル化や自動化、効率化も重要な要素ではあるが、印刷関連業がDXとして議論していくべき内容は、市場や顧客の何を実現し、どういった課題を解決するのかといった顧客や市場視点でのビジネスアプローチであり、デジタル化とは異なるものである。

**印刷DXと呼ばれる事例を題材にDXを考える**

印刷DXを実現した事例として、ディノス・セシル社が行っているカート落ちDMという印刷商材が挙げられている(図4次頁)。これは、インターネットショッピング

サイトにおいて、ショッピングカートに商品を投入したにもかかわらず、カートから商品を削除した顧客や、最終的に購入せずにサイトを離脱した顧客に対し、24時間以内にダイレクトメールを送付し再度購入を勧めるというものである。DMを受け取った顧客の30%以上が商品の購入を行うという結果が得られている。

このカート落ちDMの製造には様々なデジタル処理が行われている。無数のインターネットショッピングの顧客の履歴(ログ)から、カート落ちというアクション、商品、顧客情報を取り出し、その商品画像と宛名などパーソナライズされたDMをデザインし、面付を経て印刷、圧着加工して発送されることになる。印刷にはもちろんデジタル印刷機が利用され、自動化、効率化されたワークフローシステムやプロダクション運用システムが、ネットワーク化された生産工程を監視、運用することで24時間以内の発送が実現されている。

一方、カート落ちDMは、顧客の購買行動そのものを変えるという重要な役割を担っている。何もしなければ、恐らく購入には至らなかったであろう商品の購入意欲を高め、最終的に購入するという行動を喚起する。顧客は購入することで満足度を高め、さらにはディノス・セシル社の売上を向上させるという結果をもたらしているのである。プロセスとして、高度にデジタル化された様々な処理やシステムによりDMという印刷商材を製造、提供することで、顧客や市場の動きを変革するという結果につながる流れが、DX分野の印刷商材と呼ばれる理由である。このように、DXとは単なるデジタル化ではなく、顧客、市場

視点で引き起こされる変革や、豊かさ、利便性の享受という面で説明されるべきものである。

**おわりに**

ここまでDXの概要、その考え方について説明してきたがいかがだったであろうか。印刷業界において、デジタルという言葉は製造面での技術やソリューションをまず想像することになるが、DXとはそれとは異なるものである。DXとは製造視点で語られるものではなく、顧客や市場視点で実現される内容を指している。印刷業は製造業の一角を担うビジネスであるが、その先にある顧客視点での新たなビジネスを創出することこそがDXを実現するものと言えるであろう。

最後に1点補足をしておくと、先に説明したカート落ちDMに印刷されている商品画像には72dpiの低解像度画像が利用されている。データ伝送、印刷用データの作成、RIP(ラスライズ)処理を行いながら24時間以内にDMを発送するためには、データ容量が大きな課題となるためである。多くの印刷会社では、高解像度の画像を利用して高品質な印刷物を製造することは従来から当然のこととして行われてきたものと思うが、実現すべき目的を顧客や市場視点に移して考えた時、その常識は変えることになることもある。印刷市場でのDXとは、これまでの印刷ビジネスを一度見直し、顧客視点へと再定義することであると考えられる。多くの印刷関連業の方に、こうした考え方が伝わることを期待したい。

【お知らせ】 ジャグラではジャグラ版DXを推進するため、ワーキンググループを立ち上げました(グループリーダー岡本副会長)。DXについて機関誌等で情報提供を行いながら、来年6月に開催されるジャグラ文化典愛知大会でジャグラDXプロジェクトについて発表する予定です。



第64回 ジャグラ文化典・第57回 総会

# 愛知大会

2022

3年ぶりの開催へ!!



行こまい  
愛知  
ジャグラの  
新章は  
ここから始まる!



木曾川うかい



みそかつ



伊勢神宮 外宮  
©伊勢志摩観光コンベンション機構

6/3 記念ゴルフ  
ウエルカムパーティ

6/4 総会・文化典・懇親会  
会場 名古屋観光ホテル

6/5-6 オプションツアー  
郷土武将ゆかりの地などを  
めぐりコースなどをご用意



ひつまぶし



久能山 東照宮



みそ煮込みうどん



一般社団法人日本グラフィックサービス工業会/東海地方協議会

お知らせ

ジャグラ認定

## DTPオペレーション技能テスト(JCST)

7月より第2期受験者募集開始(8.10申込締切)

ジャグラは、DTPオペレーターの技能向上を目的とした試験「JaGra認定DTPオペレーション技能テスト(略称JCST)第2期の受験者募集を7月より開始します。

JCST(JaGra Certified Skill Test)は、課題をもとに制作されたDTPデータをスコア評価し、印刷物制作現場で即戦力として活躍できるDTP技能を有するオペレーターを認定するとともに、自身の技能レベルを数値化することで、今後強化すべきポイントが把握できるテストです。

### 実施要項

#### 募集期間・応募方法

2021年7月1日(木)～8月10日(火)  
※下記特設サイトよりご応募ください(メールアドレス必要)

#### 受験対象者

おおむね業務歴2年以上の方  
※実務経験がない方もチャレンジしていただけます

#### 受験料(税込)

ジャグラ会員 8,000円 会員外 10,000円  
学生 5,000円  
※企業単位での団体受験と、個人受験が選択可能  
※第2期より新たに学生料金を設定しました

#### スケジュール(予定)

受験票送付開始 8月11日(水)～18日(水)  
課題用データ配布開始 8月19日(木)  
課題提出締切 9月30日(木)  
スコア表返却 12月中

#### テスト内容

Adobe InDesignとそれに付随する印刷物制作に関する制作課題を4問出題。約1か月の制作期間を設け、回答データ一式をインターネット経由で提出。

#### 受験者へのフィードバック(スコア表・認定証)

- ◎受験者が自身のスキルを客観的に把握できるよう、受験者宛にスコア表を返却します。
- ◎スコア表では、点数に応じた技能レベルを5段階で示し、課題の採点項目と採点基準を一覧表で掲載するとともに、各項目の採点結果を○△×で明示。
- ◎採点の結果、認定基準を満たした方を「JaGra認定DTPオペレーター」に認定し、右記証書を発行します。  
※第1期では37名の方を認定しました(課題提出者114名)。



詳細は JCST 特設サイトでご確認ください!

<https://www.jagra-contest.com/jcst/>

#### お知らせ:今年度のジャグラコンテストは中止

2015年に始めたジャグラコンテストは、2019年まで計5回の開催を数え、幾人ものマイスターを輩出するなど、業界内外のDTPオペレーターのチャレンジ試験としてご好評いただいておりますが、新型コロナウイルス感染症が終息しない現状や印刷業界が置かれている厳しい状況を鑑み、**2020年度に続き2021年度についても開催を見送ることを決定**しました。

コンテストへの挑戦を楽しみにしていた皆様には、大変残念なお知らせですが、ご理解のほどお願い申し上げます。



基本性能を  
追求した  
Proの最高峰。

**RICOH**  
imagine. change.

多様化するニーズに対応し、ハイクオリティな印刷を続けられるタフな生産機。  
生産性を高める高速出力、滑らかな高画質、高精度なレジストレーション、  
幅広い用紙対応力など磨き上げた基本性能に加え、新技術 IQCT\* for High-End による印刷品質の自動安定化と  
印刷前の調整作業の省力化により、デジタル印刷ビジネスを強力にサポートします。  
リコーの新たなフラッグシップモデル RICOH Pro C9200 シリーズの登場です。



**RICOH Pro C9210/C9200**

[www.ricoh.co.jp/pp/pod/](http://www.ricoh.co.jp/pp/pod/)

\*Inline Quality Control Technology ※写真はRICOH Pro C9210 にオプションを装着したものです。

プロ、体感。 RICOH Printing Innovation Center ショールームスペース RICOH Proをはじめ、プロダクションプリンティングビジネスの新たなソリューションをご覧ください。またDTPセミナーも定期的に開催中。  
お問い合わせ：050-3534-2121 ※ご利用は予約制となっております。詳細につきましては、担当営業または販売会社までお問い合わせください。

この広告は、リコーが提供する新しいクラウドサービスであるRICOH Clickable Paper サービス\*に対応しています。 \* iPhone/iPad/Android™ アプリケーション『RICOH CP Clicker』(無料)をダウンロードし、  
広告を撮影(クリック)すると、商品のスペシャルサイトなどインターネット上の関連情報をご覧いただけます。

株式会社リコー 〒143-8555 東京都大田区中馬込1-3-6  
リコージャパン株式会社 〒105-8503 東京都港区芝3-8-2

**FUJIFILM**  
Value from Innovation

# 200人\*の社長が決断。 30万人\*の「働き方」を変えた。

国内約200社\*の印刷会社が導入。その決断から生まれたのは、時間や場所に縛られない、  
自由なコミュニケーション環境。クライアントも含めた30万人のユーザーが、  
XMF Remoteで、新しい働き方を始めています。

\*当社調べ



**NEVER STOP**

Web ポータルシステム **FUJIFILM WORKFLOW**  
**xmf Remote**

■ XMFを活用されているお客さまの事例を多数ご紹介しています。

FFGS XMF



富士フイルム グローバル グラフィック システムズ株式会社



# 9月 デジタル庁設置へ

## 「デジタル改革関連法」5月12日可決

### 個人情報保護法等を統合

9月にデジタル庁を創設する「デジタル庁設置法」を含め、デジタル改革関連法が、5月12日参議院本会議で可決・成立したので、その概要を紹介する。

### はじめに

この法律には、個人情報保護制度の見直しが盛り込まれている。本稿では、新法の概要についてデジタル社会形成の基本法と法整備、デジタル庁設置についての全体像と、個人情報保護制度の見直しについて記す。

また、個人情報を適正に取り扱っているかどうかの監視・監督については、これまで主に民間を対象にしていた内閣府の個人情報保護委員会が、国の行政機関や地方自治体についても一元的に監督するように改め、個人情報保護委員会の体制が強化される。

さらに、個人が自治体などに不適正な利用の停止を求められる権利の実効性が担保されるよう、ガイドラインを策定するなど、対策を進めることになる。詳細は下記関連資料参照のこと。

### ●関連資料『デジタル改革関連法案について』



[https://www.kantei.go.jp/jp/singi/it2/senmon\\_bunka/dejigaba/dai14/siryou1.pdf](https://www.kantei.go.jp/jp/singi/it2/senmon_bunka/dejigaba/dai14/siryou1.pdf)



## デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針

デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針の概要	
<b>IT基本法の見直しの考え方</b> IT基本法施行後の状況の変化・法整備の必要性 データの多様化・大容量化が進展し、その活用が不可欠 新サービスが生まれ、デジタル化の進展が顕在化 IT基本法の全面的な見直しを行い、デジタル社会の発展に資する枠組みを整備（抜粋）を整理	<b>デジタル庁（仮称）設置の考え方</b> 基本的考え方 強力な総合調整機能（勧告権等）を有する組織 基本方針策定などの企画立案、国等の情報システムの統括・監理、重要なシステムは自ら整備
<b>どのような社会を実現するか</b> 国民の幸福な生活の実現：「人に優しいデジタル化」のため、徹底した国民目線でユーザーの体験価値を創出 「誰一人取り残さない」デジタル社会の実現：アクセシビリティの確保、格差の是正、国民への丁寧な説明 国際競争力の強化、持続的・健全な経済発展：民間のDX推進、多様なサービス・事業・就業機会の創出、規制の見直し	<b>デジタル庁（仮称）の業務</b> 国・地方共通の情報システム：基本的な方針を策定、予算を一括計上することで、統括・監理、重要なシステムは自ら整備・運用 地方共通のデジタル基盤：全国規模のクラウド移行に向けた標準化・共通化に関する企画と総合調整 マイナンバー：マイナンバー制度全般の企画立案を一元化、地方公共団体情報システム機構（J-LIS）を国と地方が共同で管理 民間・準公共部門のデジタル化支援：重点計画で具体化、準公共部門の情報システム整備を統括・監理 データ利活用：ID制度等の企画立案、ベース・レジストリ整備 サイバーセキュリティの実現：専門チームの設置、システム監査 デジタル人材の確保：国家公務員総合職試験にデジタル区分（仮称）の新設を検討
<b>デジタル社会の形成に向けた取組事項</b> ネットワークの整備・維持・充実、データ流通環境の整備 行政や公共分野におけるサービスの質の向上 人材の育成、教育・学習の振興 安心して参加できるデジタル社会の形成	<b>デジタル庁（仮称）の組織</b> 内閣直属、組織の長を内閣総理大臣とし、大臣、副大臣、大臣政務官、特別職のデジタル監（仮称）、デジタル審議官（仮称）他を置く 各省の定員振替・新規増、非常勤採用により発足時は500人程度 CT0（最高技術責任者）やCD0（最高データ責任者）等を置き、官民間問わず適材適所の人材配置 地方公共団体職員との対話の場「共創プラットフォーム」を設置 令和3年9月1日にデジタル庁（仮称）を発足

▲資料2 ページより

### 概要

- 1) デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会～誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化～。
- 2) デジタル社会形成の基本10原則：オープン・透明、公平・倫理、安全・安心、継続・安定・強靱、社会課題の解決、迅速・柔軟、包摂・多様性、浸透、新たな価値の創造、飛躍・国際貢献。

### IT基本法の見直しの考え方

- 1) IT基本法施行後の状況の変化・法整備の必要性
  - ①データの多様化・大容量化が進展し、その活用が不可欠である
  - ②新型コロナウイルス対応において、デジタル化の遅れ等が顕在化 ⇒ IT基本法の全面的な見直しを行い、デジタル社会の形成に関する司令塔としてデジタル庁（仮称）を設置する

- 2) どのような社会を実現するか
  - ①国民の幸福な生活の実現：「人に優しいデジタル化」のため、徹底した国民目線でユーザーの体験価値を創出する
  - ②「誰一人取り残さない」デジタル社会の実現：アクセシビリティの確保、格差の是正、国民への丁寧な説明
  - ③国際競争力の強化、持続的・健全な経済発展：民間のDX推進、多様なサービス・事業・就業機会の創出、規制の見直し

- 3) デジタル社会の形成に向けた取組事項
  - ①ネットワークの整備・維持・充実、データ流通環境の整備
  - ②行政や公共分野におけるサービスの質の向上
  - ③人材の育成、教育・学習の振興
  - ④安心して参加できるデジタル社会の形成

- 4) 役割分担
  - ①民間が主導的役割を担い、官はそのための環境整備を図る
  - ②国と地方が連携し、情報システムの共同化・集約等を推進
- 5) 国際的な協調と貢献、重点計画の策定
  - ①データ流通に係る国際的なルール形成への主体的な参加、貢献
  - ②デジタル社会形成のため、政府が「重点計画」を作成・公表

## デジタル庁設置の考え方

- 1) 基本的考え方
  - ①強力な総合調整機能（勧告権等）を有する組織
  - ②基本方針策定などの企画立案、国等の情報システムの統括・監理。重要なシステムは自ら整備
- 2) デジタル庁の業務
  - ①国の情報システム：基本的な方針を策定。予算を一括計上することで、統括・監理。重要なシステムは自ら整備運用
  - ②地方共通のデジタル基盤：全国規模のクラウド移行に向けた標準化・共通化に関する企画と総合調整
  - ③マイナンバー：マイナンバー制度全般の企画立案を一元化、地方公共団体情報システム機構（J-LIS）を国と地方が共同で管理
  - ④民間・準公共部門のデジタル化支援：重点計画で具体化、準公共部門の情報システム整備を統括・監理
  - ⑤データ利活用：ID制度等の企画立案、ベース・レジストリ整備
  - ⑥サイバーセキュリティの実現：専門チームの設置、システム監査
  - ⑦デジタル人材の確保：国家公務員総合職試験にデジタル

- 区分（仮称）の創設を検討要請
- 3) デジタル庁の組織
  - ①内閣直属。組織の長を内閣総理大臣とし、大臣、副大臣、大臣政務官、特別職のデジタル監（仮称）、デジタル審議官（仮称）他を置く
  - ②各省の定員振替・新規増、非常勤採用により発足時は500人程度
  - ③CT0（最高技術責任者）やCD0（最高データ責任者）等を置き、官民間問わず適材適所の人材配置
  - ④地方公共団体職員との対話の場「共創プラットフォーム」を設置
  - ⑤令和3年9月1日にデジタル庁を発足

## デジタル改革関連法案の全体像

デジタル改革関連法案の全体像	
<b>デジタル社会形成基本法案</b> デジタル社会の形成に関する基本的な方針を策定し、民間が主導的役割を担い、官はそのための環境整備を図ることを目指す。重点計画の策定について規定。	<b>デジタル庁設置法</b> デジタル庁（仮称）の設置及び業務に関する規定。デジタル庁の設置及び業務に関する規定。デジタル庁の設置及び業務に関する規定。
<b>デジタル社会の形成に関する関係法律の整備に関する法律案</b> 個人情報関係3法を1本の法に統合し、マイナンバーの利用の範囲の拡大（マイナンバー法の改正）等を行う。	<b>デジタル社会の形成に関する関係法律の整備に関する法律案</b> 個人情報関係3法を1本の法に統合し、マイナンバーの利用の範囲の拡大（マイナンバー法の改正）等を行う。

▲資料3 ページより

### 概要

- 1) 流通するデータの多様化・大容量化が進展し、データの活用が不可欠
- 2) 悪用・乱用からの被害防止の重要性が増大
- 3) 新型コロナウイルス対応においてデジタル化の遅れが顕在化
- 4) 少子高齢化や自然災害などの社会的な課題解決のためにデータ活用が緊要

## デジタル社会形成基本法案の概要

- 1) 趣旨
 

デジタル社会の形成が、我が国の国際競争力の強化及び国民の利便性の向上に資するとともに、急速な少子高齢化の進展への対応その他の我が国が直面する課題を解決する上で



極めて重要であることに鑑み、デジタル社会の形成に関する施策を迅速かつ重点的に推進し、もって我が国経済の持続的かつ健全な発展と国民の幸福な生活の実現に寄与するため、デジタル社会の形成に関し、基本理念及び施策の策定に係る基本方針、国、地方公共団体及び事業者の責務、デジタル庁の設置並びに重点計画の作成について定める。

## 概要

### 1) デジタル社会の定義

「デジタル社会」を、インターネットその他の高度情報通信ネットワークを通じて自由かつ安全に多様な情報又は知識を世界的規模で入手し、共有し、又は発信するとともに、先端的な技術をはじめとする情報通信技術を用いて、電磁的記録として記録された多様かつ大量の情報を適正かつ効果的に活用することにより、あらゆる分野における創造的かつ活力ある発展が可能となる社会と定義する。

### 2) 基本理念

デジタル社会の形成に関し、ゆとりと豊かさを実感できる国民生活の実現、国民が安全で安心して暮らせる社会の実現、利用の機会等の格差の是正、個人及び法人の権利利益の保護等の基本理念を規定する。

### 3) 国、地方公共団体及び事業者の責務

デジタル社会の形成に関し、国、地方公共団体及び事業者の責務等を規定する。

### 4) 施策の策定に係る基本方針

デジタル社会の形成に関する施策の策定に当たっては、多様な主体による情報の円滑な流通の確保（データの標準化等）、アクセシビリティの確保、人材の育成、生産性や国民生活の利便性の向上、国民による国及び地方公共団体

が保有する情報の活用、公的基礎情報データベース（ベース・レジストリ）の整備、サイバーセキュリティの確保、個人情報の保護等のために必要な措置が講じられるべき旨を規定する。

### 5) デジタル庁の設置等

別に法律で定めるところにより内閣にデジタル庁を設置し、政府がデジタル社会の形成に関する重点計画を作成する。

### 6) 高度情報通信ネットワーク社会形成基本法の廃止等

高度情報通信ネットワーク社会形成基本法（IT基本法）を廃止するほか、関係法律の規定の整備を行う。

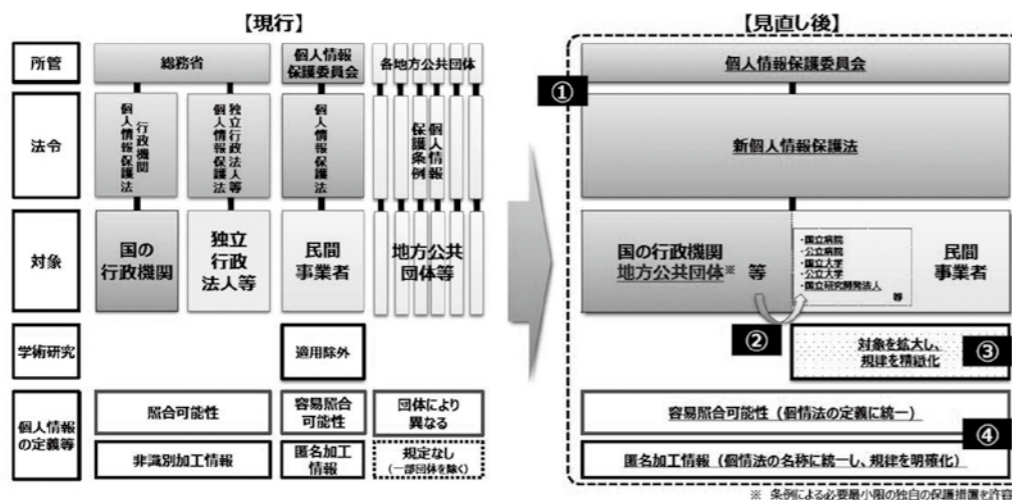
### 7) 施行期日 令和3年9月1日

## 個人情報保護制度見直しの全体像

## 概要

- 個人情報保護法、行政機関個人情報保護法、独立行政法人等個人情報保護法の3本の法律を1本の法律に統合するとともに、地方公共団体の個人情報保護制度についても統合後の法律において全国的な共通ルールを規定し、全体の所管を個人情報保護委員会に一元化。
- 医療分野・学術分野の規制を統一するため、国公立の病院、大学等には原則として民間の病院、大学等と同等の規律を適用。
- 学術研究分野を含めたGDPRの十分性認定への対応を目指し、学術研究に係る適用除外規定について、一律の適用除外ではなく、義務ごとの例外規定として精緻化。
- 個人情報の定義等を国・民間・地方で統一するとともに、行政機関等での匿名加工情報の取扱いに関する規律を明確化。

▼個人情報保護制度見直しの全体像



# TOKYO QUALITY.

すべてのSPコミュニケーションに最良の品質を。



## 東京リスマチック株式会社

なんでも相談窓口

プリントデスク ☎ 0120-269-132

平日(月~金) 9:00~17:00 E-mail: support@lithmatic.co.jp



Lithmatic  
http://www.lithmatic.net



## 高品位フルカラーデジタル印刷機

### Impremia C Series

インプレミアCシリーズは、KOMORIブランドの高品位フルカラーデジタル印刷機です。当社開発のカラーマッチングソフトウェアK-ColorSimulator 2との運用でオフセット印刷との容易なカラーマッチングを実現します。プロフェッショナルプリンティングの世界で求められるハイレベルなニーズに呼応。オフセット印刷に迫る高画質・高精細出力、美しさが変わらない卓越した画像安定性、広範な用紙対応力、そして付加価値を高めるフィニッシャー群を有し、高度な製品技術力と新たなワークフローによるトータルソリューションで、印刷事業における新しい価値を創造し、イノベーションをもたらします。

その仕事、  
KOMORIのPODに  
お任せください!

POD特設サイトにて  
ラインアップ・活用事例を紹介中



Digital On Demand : The Next Komori Solution

多言語ユニバーサル情報発信ツール

## MC Catalog+

エムシー カタログ プラス



# 多言語に対応した デジタルブックを簡単に作成 手軽に配信・快適に閲覧

あらゆる紙媒体をデジタル化し、スマートフォンやタブレット端末に手軽に配信。さまざまなシーンにおいて、時間・場所・言語にとらわれず、情報発信から閲覧環境まで、ワンストップで最適な環境を提供いたします。

快適なユーザ体験をもたらす  
多彩で豊富な機能を搭載



テキストウィンドウ  
表示



自動音声合成  
機能



SNS連携機能



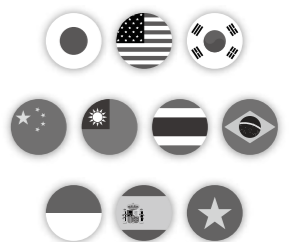
ログ解析機能



配信エリア  
指定



本文検索機能



高性能翻訳エンジン



# 理事会&委員会通信

## 4.16 第57年度第1回拡大理事会を開催

### 第一号議案 役員の派遣・スケジュールに関する件

省略（巻末・スケジュールをご参照ください）

#### 《検討の経緯》

特に発言・質問は無く、満場一致で承認した。

### 第二号議案 第56回定時総会に関する件

6月2日（水）の定時総会は、コロナ禍対策のためZoom利用のネット開催となる。会長・専務は本部より、理事・監事はネット参加となる。会議の様態をプレスや会員が見られるようにYouTubeライブで配信する。

①各種表彰式（作品展、組織拡大、業界功労、社会貢献、優良従業員）は11月の全国協議会で行う。

②総会スローガンは昨年のも（下記）を使う。

「令和の時代 ジャグラの新たな未来を描こう」

「アフターコロナに対応し 令和の時代を生き抜こう」

#### 《検討の経緯》

特に発言・質問は無く、満場一致で承認した。

### 第三号議案 第56年度事業報告書の決定に関する件

定時総会で報告する事業報告書の内容を決定するため、各担当委員長より報告を実施した。

#### 《検討の経緯》

特に発言・質問は無く、満場一致で承認した。

### 第四号議案 第56年度収支決算書および監査報告書の決定に関する件

定時総会で報告する収支決算書の内容を決定するため、監査報告書の内容を報告した。

#### 《検討の経緯》

特に発言・質問は無く、満場一致で承認した。

### 第五号議案 第57年度年間スケジュールに関する件

1月の理事会で承認を得ているが、改めて確認したい。

#### ◎2021年

総会 6月2日（水）14時～／本部&ネット

委員長会議 6月25日（金）11時～／本部  
理事会 6月25日（金）14時～／本部  
関東地協大会 10月15日（金）～17日（日）  
／千葉・京成ホテルミラマーレ

理事会 9月15日（水）12時～／本部  
日印産連式典 9月15日（水）15時～／ニューオータニ  
SPACE-21協議会 10月9日（土）／鹿児島  
自費出版表彰式 10月23日（土）／アルカディア市ヶ谷  
理事会 11月12日（金）11時～／東京ドームホテル  
全国協議会① 11月12日（金）13時／東京ドームホテル  
全国協議会② 11月13日（土）9時／東京ドームホテル  
役員推薦委員会 11月13日（土）12時／東京ドームホテル

#### ◎2022年

理事会 1月6日（木）13時／本部  
日印産連新年会 1月6日（木）16時半～／オークラ  
東グラ新年会 未定／未定  
予算理事会 3月予定／本部  
期末監査 4月予定／本部  
決算理事会 4月予定／本部  
総会 6月4日（土）午後／名古屋観光ホテル

#### 《検討の経緯》

特に発言・質問は無く、満場一致で承認した。

### 第六号議案 役員選任に関する件

定時に提案する役員選任の内容を決定したい。

#### ●理事候補：田中良平（たなかりょうへい）

1979年11月19日生まれ（41歳）。大学卒業後、2008年にニュープリンティング(株)に入社。その後、2020年に(株)クイックスに入社。同社からの出向という形でジャグラに10月1日から常勤する。10月1日から3か月間は理事として経験を積み、役員選挙規程第2条の規定により、理事会の承認を得たうえで、2022年1月1日より常務理事として職務にあたる予定。

#### 【主な意見】

◎総会以降の理事会に出席するのか？

→6月2日より理事となるため、それ以降理事会に出席する。

ただし、6月2日～9月30日の間の報酬は発生しない。

#### 《検討の経緯》

特に発言・質問は無く、満場一致で承認した。

### 第七号議案 その他に関する件

#### 1. 地協活動支援金

前回の理事会で決定した地協活動支援金について、地協に4月20日に振り込むことになった。また、関東複写地協については、今年度活動を行わないため、辞退の連絡があった。

#### 【主な意見】

関東複写については予算を確保しておき、今後、希望があれば振り込みする。

#### 2. 2022年の愛知大会について

岡本副会長より日程の説明があった。

6月2日（木） プレウエルカムパーティ

6月3日（金） ゴルフ大会、ウエルカムパーティ

6月4日（土） 総会 文化典 懇親会

6月5日（日）～6日（月） 旅行（3コース）

#### 3. ジャグラDXについて

ワーキンググループを作ってジャグラDXを検討する。DXの事例などを機関誌に連載予定。また、ジャグラとしてDXをどう捉えていくかなどを検討し、来年の愛知大会で発表する。ワーキンググループの人選（7～8名）は岡本副会長が行う。

×

東海林監事による総括が行われ、以上で全ての議案の審議を終了した。閉めの挨拶は宮崎副会長が行った。

### 追悼 添田隆男さんを偲んで

菊の香や 奈良には古き 仏たち（芭蕉）

2015年9月19日、大和古寺巡礼の2泊3日の旅へ添田御夫妻、中村会長御夫妻、私たち夫婦6名で出かけた。仏像やお寺巡りにもまして昼食の小宴、夜の宴が楽しい思い出となった。普段無口な添田さんが、胸襟を開いてお孫さんの話を満面の笑みをたたえて語る様子は、今まで見せたことのない飾らない人間・添田隆男を初めて私たちに見せた宴であった。業界のリーダーとは違った、添田家の盟主として夫として親父としての威厳と慈愛に満ちた添田さんのありのままの姿を、奥さんの掌の上でどっかり座って私たちに披露した夫唱婦隨の宴でもあった。

添田さんは、壬申の乱に勝利して国造りを始められた天武天皇、奥様は夫を支えられる持統天皇、あたくも白鳳時代を象徴した天武・持統をほうふつさせるような夫婦愛、リーダーに相応しいおおから大陸の雰囲気も感じさせた添田御夫妻の大和古寺巡礼の旅の宴の印象であった。

若い時の添田さんの経営理念は「適者生存」、齢を重ねて丸くなった最近では「不易流行」を口にしてしたが、知り合って30年、ひたむきに仕事に臨む一貫した信念に揺らぎはなかった。

#### ●出席理事・監事

会長 中村耀

専務理事 沖敬三

※以下ネット出席

副会長 熊谷正司、岡澤誠、清水隆司、岡本泰、谷川聡、宮崎真

理事 渡辺辰美、向井一澄、熊谷晴樹、中島博、尾形文貴、

樋貝浩久、鈴木将人、齋藤秀勝、中村盟、吉岡新、

笹岡誠、原田大輔、武川優、高橋広好、岡達也、岸徹、

中越忠男、本村豪経、池邊寛

監事 東海林正博、鈴置誠

臨席 稲満信祐（東京・港）、松下忠（和歌山）

#### ●欠席理事・監事

理事 斎藤隆正

監事 前沢寿博

地協会長 岩下浩幸

利害関係案件は0件であり、理事の離席はなかった

### ご案内：各事業の進捗状況は総会資料にて！

本コーナーにてジャグラ諸事業の進捗状況を「委員会通信」という形でご報告していますが、ここ1年間の活動内容を、先日会員の皆様にお送りした『第56回定時総会資料』にまとめてあります。

皆様方より頂戴している会費が、どのような活動に使われているのか、大切な報告ですので、ぜひご一読の程お願い申し上げます。

添田元会長ご夫妻  
平成23年旭日小轎車伝達式にて



昨年5月にガンで入院されたが、コロナ禍で添田さんのお見舞いには最期まで行けなかった。何度も電話で話はしたが、余命3か月と宣告されながらこちらには一切話らず、元気を装って弱音を吐くことはなかった。

順調に回復されているとばかり信じていた。逝去の知らせは故・原田直秀さんの奥様から突然知らされた。私は驚きで返す言葉を失ってしまった。絶句。

楽しかった数々の思い出をありがとうございました。添田さんは東京の桜が満開になった2021年3月19日、81歳の生涯を終えた。

さまざまのこと思い出す 桜かな（芭蕉）

信念の人、添田隆男さんのご冥福をお祈りいたします。

合 掌

吉野主計（東京・城南／富士印刷㈱）元ジャグラ理事





# SHOWA

## ユーザーサポートこそ商品

株式会社ショーワは、謄写版および付属品の販売と謄写印刷業の「昭和謄写堂」として、昭和3年に幅弓之助が創業しました。

創業者の幅弓之助は「良いものを売り、売ったものには責任を持つ事」に頑固なまでにこだわり続け、そのこだわりは創業から100年に向けて今なおショーワの社員一人一人にDNAとして脈々と受け継がれています。

長きに渡り、多くの取引先企業様より厚い信頼を寄せて頂けるのも、企業理念にもあります様にユーザーサポートという目に見えない、形のない「商品」だからこそ、付加価値を創造し続け、溢れる情報、市場状況を正確に分析・判断しうる知識とユーザーサイドで常に物事を考える「誠意」が評価して頂けているものと考えています。

今後も常に「ユーザーサポートこそ商品」の企業理念、創業者・幅弓之助の熱い志を胸に社員一同業務につとめていく所存です。

### 21世紀のグラフィックアーツを共に考えるショーワユーザー会

コラボレーション&リサーチ

## SHOWA会

### ユーザー会で密に情報交換

年間活動

- 研修会 ○工場見学 ○総会・幹事会
- 会報・メールマガジンの発行 ○有志グループ活動

問い合わせ、入会お申込みは事務局まで

SHOWA会事務局 TEL.03-3263-6141 FAX.03-3263-6149



株式会社

# ショーワ

プリントメディアの総合商社

<http://www.showa-corp.jp/>

〒101-0065 東京都千代田区西神田2丁目7番8号 TEL 03-3263-6141(代) FAX 03-3263-6149

## Horizon Change the focus

### iCE Series 誕生

### Connected をキーワードに製本工程の自動化を実現します。

iCE Seriesは、お客様へさらなる高付加価値を提供することを目指した次世代型商品群です。

ユーザーフレンドリーなインターフェースで作業性を向上させ、安定した生産性と自動化を高次元で追求しています。

さらに、ワークフローシステム「iCE LiNK」との連携により、先進的な作業環境を構築できます。

#### 生産性と折り品質が向上

**iCE FOLDER** 紙折機 AFV-566FKT / AFV-564FKT

ナイフ折り時の最適な給紙間隔をリアルタイムに計測演算し、最高の処理速度を引き出すなど、ナイフストッパーの脱着作業を含めた様々な設定を自動化し、幅広いアプリケーションに迅速に対応します。



#### 作業効率と製本品質が向上

**iCE BINDER** 無線綴じ機 BQ-500

セット替えの高速化により、小ロットや1冊ずつ厚さが異なるパリアブル製本時にも高い生産性を実現します。また、ホリゾン独自のデリバリー機構により、厚い自身のPUR製本においても背にゆがみのない高精度な仕上げを実現します。



#### 高生産性と自動化を追求

**iCE TRIMMER** 三方断裁機 HT-300

一枚の断裁刃で天地、小口の三辺を断裁します。断裁前と断裁後の寸法をタッチパネルに入力することで設定が完了し、最高300サイクル/時で高生産性を実現します。冊子厚さの自動測定や、断裁角度の微調整など、自動調整機能により、精度の高い仕上げを実現します。



ホリゾン・ジャパン株式会社 [www.horizon.co.jp](http://www.horizon.co.jp)

本社 〒101-0031 東京都千代田区東神田2-4-5 東神田堀商ビル5F TEL.03-3863-5361(代) FAX.03-3863-5360

東京支社 〒132-8562 東京都江戸川区松江5丁目10-9 TEL.03-3652-7631(代) FAX.03-3652-8083

京都支社 〒601-8206 京都府京都市南区久世大藪町510 TEL.075-933-3060(代) FAX.075-933-4025

福岡営業所 〒813-0034 福岡県福岡市東区多の津4-12-17 TEL.092-626-8111(代) FAX.092-626-8112



経産省・中小企業庁

# 「事業再構築補助金」のご案内

ポスト&ウィズコロナ時代を見据えた中小企業の取り組みを支援

経済産業省・中小企業庁では、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、当面の需要や売り上げの回復が期待しづらい中、ポストコロナ・ウィズコロナ時代の経済社会の変化に対応するために、中小企業等の事業再構築を支援する「事業再構築補助金」の募集を開始しました。

×

## 概要

概要は次ページの通りです。主要申請要件として以下の3点が挙げられています。

- ①売上が減っている
- ②申請前の直近6か月間のうち、任意の3か月の合計売上高が、コロナ以前（2019年または2020年1～3月）の同3か月の合計売上高と比較して10%以上減少している。
- ③新分野展開、業態転換、事業・業種転換、事業再編に取り組む

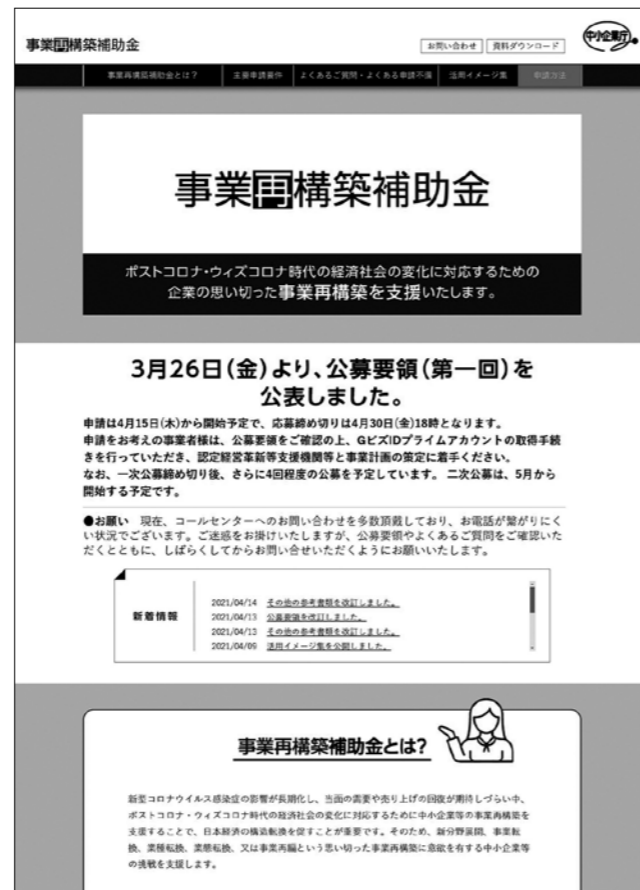
## ジャグラー本部にご相談を

本補助金のご活用をお考えの会員企業は、まず、ジャグラー本部にご相談ください。状況をお伺いし、以前よりご相談窓口をお願いしているジャグラー会員でもあるTFSパートナーズ様（東京・新宿）に引継ぎさせていただきます。

※なお、本補助金についての説明動画を作成する予定です。

### ◎TFSパートナーズ（新宿支部）

TFS国際税理士法人【認定経営革新等支援機関】  
〒160-0004 東京都新宿区四谷3-11 山一ビル5階  
TEL：03-3225-6400(代) FAX：03-3225-6405(代)  
<https://www.tfsnavi.jp/tkc-corona>



詳細は特設サイトでご案内しています  
<https://jigyousaikouchiku.jp/>

### 【補 足】

本補助金は令和3年度中に数回程度、公募するとアナウンスされていますので、ご利用をお考えの方は上記特設サイトを定期的にチェックしてください。

お  
知  
ら  
せ

## ジャグラーDTPスクール中古iMacの譲渡先が決定!

本誌4月号でご案内した「ジャグラーDTPスクール 中古iMac 特別譲渡」について、譲渡台数10台に対し、17社より計29台のご応募がありました。去る5月21日、ジャグラー本部にて抽選会を実施し、下記譲渡先10社を決定しました。なお、できる限り多くの会員へお譲りするため、譲渡台数は各社1台とさせていただきました。

### ●中古iMac 特別譲渡・当選10社(申込受付順に記載)

(有)中溝グラフィック(神奈川)、(株)ハシダテ(千葉)、(有)第一プリント社(愛知)、(株)ニシキプリント(広島)、(株)ふじたプリント社(山口)、(株)イデアル(大阪)、(株)大里印刷センター(福岡)、トリプルA(広島)、(株)清和印刷センター(大阪)、二葉孔版(広島)

## 事業の再構築に挑戦する皆様へ

# 企業の思い切った事業再構築を支援 (令和2年度3次補正予算 中小企業等事業再構築促進事業)

## 対象

新分野展開、業態転換、事業・業種転換、事業再編又はこれらの取組を通じた規模の拡大等、思い切った事業再構築に意欲を有する、以下の要件をすべて満たす中小企業等の挑戦を支援します!

1. 申請前の直近6か月間のうち、任意の3か月の合計売上高が、コロナ以前の同3か月の合計売上高と比較して10%以上減少している中小企業等。
2. 事業計画を認定経営革新等支援機関や金融機関と策定し、一体となって事業再構築に取り組む中小企業等。
3. 補助事業終了後3～5年で付加価値額の年率平均3.0%(一部5.0%)以上増加、又は従業員一人当たり付加価値額の年率平均3.0%(一部5.0%)以上増加の達成。

## 中小企業

通常枠 補助額 100万円～6,000万円 補助率 2/3  
卒業枠\* 補助額 6,000万円超～1億円 補助率 2/3

\*卒業枠：400社限定。事業計画期間内に、①組織再編、②新規設備投資、③グローバル展開のいずれかにより、資本金又は従業員を増やし、中小企業者等から中堅・大企業等へ成長する事業者向けの特別枠。  
※中小企業の範囲については、中小企業基本法と同様。

## 中堅企業

通常枠 補助額 100万円～8,000万円 補助率 1/2 (4,000万円超は1/3)  
グローバルV字回復枠\*\* 補助額 8,000万円超～1億円 補助率 1/2

\*\*グローバルV字回復枠：100社限定。大きな成長を目指す中堅企業向けの特別枠。

## 緊急事態宣言特別枠

上記1.～3.の要件に加え、令和3年の国による緊急事態宣言に伴う飲食店の時短営業や不要不急の外出・移動の自粛等により影響を受けたことにより、令和3年1～3月のいずれかの月の売上高が対前年または前々年の同月比で30%以上減少していること。

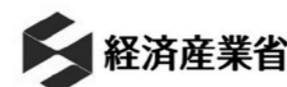
補助額 従業員数5人以下：100万円～500万円 補助率 中小企業 3/4  
従業員数6～20人：100万円～1,000万円 中堅企業 2/3  
従業員数21人以上：100万円～1,500万円

- 3月26日、第1次公募を開始しました（4月15日申請受付開始）。
- 第1次公募の締切りは4月30日です。令和3年度にさらに4回程度公募する予定です。
- 申請後、審査委員が審査の上、予算の範囲内で採択します。公募要領に記載されている審査項目や注意事項を確認の上、事業計画を策定してください。

※ 詳細は事業再構築補助金事務局ホームページをご確認ください。  
<https://jigyousaikouchiku.jp/>



事業再構築補助金  
事務局HP





# 各種統計から見た 経済+印刷・出版業界の景況

2020年度の我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にさらされ、2次にわたる「新型コロナ緊急経済対策」、3次の補正予算が編成されたが、経済回復の見通しは道半ばである。物価の動向を見ると、消費者物価（総合）は前年比でマイナス0.6%程度となっている。令和2年度の実質国内総生産（実質GDP）成長率は▲5.2%程度、名目国内総生産（名目GDP）成長率は▲4.2%程度と見込まれる。

ただし、株価だけは好調に推移し、日経平均で一時3万円超えもあり、3月末で2万9000円台となった。1年間で1万1000円値上がりした。為替レートも1ドル109円と落ち着いている。雇用・所得環境は、悪化が続いており、総務省が3月2日発表した1月の労働力調査によると、完全失業率（季節調整値）：完全失業者数は203万人＝2.9%で前月比0.1ポイント低下している。新型コロナの影響は、中小企業者にとって、需要の減退による一層の収益性悪化、設備投資の鈍化、取引条件の厳しさが増し、事業所数も減少が続き、事業存続の危機に見舞われる深刻な状態に直面している。

出版産業の出荷額は、（公社）全国出版協会・出版科学研究所が1月25日、2020年の出版市場規模を発表した数字によると、紙+電子出版市場（推定販売金額）は、前年比4.8%増の1兆6168億円。紙が1.0%減と小幅なマイナスだったのに対し、電子が28.0%増と大きく伸長した結果、2年連続のプラス成長となった。

紙の出版物推定販売金額は1兆2237億円で、書籍が0.9%減の6661億円、雑誌が1.1%減の5576億円となった。書籍は3月の臨時休校を受け、学参・児童書が大幅に伸長、年間を通じて好調に推移している。また、文芸書、ビジネス書、コンピュータ書、ゲーム攻略本など、前年を上回ったジャンルが目立つという。

印刷産業では、経済産業省が3月4日に発表した「2020年工業統計速報」（従業者数4人以上：2020年6月1日現在）によれば、印刷産業は、事業所数は9636事業所（対前年比2.5%減）、従業者数は25万579人（対前年比1.2%減）

で、製造業全体よりも減少幅は大きくなり、製造品出荷額等は4兆8271億円で前年並み、付加価値額は2兆1219億円（対前年比0.1%増）となった。印刷産業出荷額は前年の大幅減から、2019年は前年並みで下げ止まりとなった。

2020年は新型コロナウイルス感染症の影響をまともに受けて、印刷生産、印刷機械、インキ、フィルム（ラミネート）の各分野で軒並み前年割れとなった。2018年後半から2019年にかけての世界同時不況と同等、もしくは超えるマイナス成長となった。2021年も大都市圏を中心にした緊急事態宣言の発出を受けて1月～3月は前年割れが予測される。4月以降は前年比でのプラス成長が見込めるものの、2019年の水準までに回復するかは見通せない状況が続く。印刷産業の地域別では、製造品出荷額等は東京都（構成比15.3%）が最も大きい。

経済産業省がまとめている生産動態統計では、印刷機械の2020年国内生産台数は、オフセット輪転機が50台で対前年比32.4%減。同枚葉機も389台で同40.2%減と大きく落ち込んだ。製版機械が631台で同36.7%減、製本機械が7995台で同33.9%減と大幅な減産だった。産業用デジタル印刷機は、1万5595台で同6.3%減に踏みとどまったが、軒並み設備投資意欲の減退から生産台数が抑えられた。オフセットインキの販売数量は、7万7666トンで同21.7%減とこちらも大幅減だった。紙合計生産量は1313万4000トンで同3.2%減となっている。

日本製紙連合会が5月に発表した「2021年4月紙・板紙需給速報」によれば、紙・板紙の国内出荷は前年同月比2.7%増、21か月ぶりの増加。グラフィック用紙は2.1%増、53か月ぶり増加。パッケージング用紙は4.3%増、2か月連続の増加。主要品種 紙・板紙計は新聞用紙、情報用紙、衛生用紙を除き増加。新聞用紙の国内出荷は前年同月比0.8%減、42か月連続の減少。印刷・情報用紙の国内出荷は前年同月比3.1%増、21か月ぶりの増加。情報用紙は減少も印刷用紙が増加。輸出は13.5%増、4か月ぶりの増加。以上、徐々に好転した。

東京都・小池都政では、コロナ禍にあってデジタルテクノロジーを駆使し、新型コロナを乗り越える「サステナブル・リカバリー」の実現を目指し、持続可能な社会を築くとしている。5つのキーメッセージとして、①DXで新しい未来の実現、②最も重要な価値は「安全・安心」、③社会のセーフティネットを強化、④多様性を圧倒的に高める、⑤アジアで一番の経済・金融都市を目指すという。

2021年4月の都内中小企業の業況DI（業況が良いとした企業割合－悪いとした企業割合）は、当月▲47（前月▲44）と下向きに転じた。今後3か月間（5～7月）の業況見通しDI（当月4月に比べて良いとした企業割合－悪いとした企業割合）は、当月▲26（前月▲17）と先行きが懸念される。業種別DIを見ると、製造業▲38→▲46へ8ポイント減少、「紙・印刷」▲60→▲54とほぼ横ばいで、今後3か月間の見通しも▲32と厳しい見方がされている。

（文：東グラ専務理事 齋藤成）

# 業界の動き

ジャグラ / 日本自費出版ネットワーク

自費出版アドバイザー 2級を新設

現在、認定試験の応募受付中（締切7.16 / 試験8月）

NPO 法人 日本自費出版ネットワーク

NPO 法人日本自費出版ネットワークは、日本エディタースクールの協力を得て、NPO 認定自費出版アドバイザー2級を新設すると発表しました。また現在、同アドバイザー試験の応募受付中です。

×

同ネットワークは、2004年から「自費出版アドバイザー制度」を創設し、高度で良心的な本作りができる人材の育成を進めてきましたが、このほど、従来の認定アドバイザーを「1級」としたうえで、受験条件・試験内容を受けやすくした「2級」を本年より新設します。

試験要項（右記）によると、「1級」は自費出版アドバイザーとして細部に亘る知識、「2級」は基本的な知識が求められるとのこと。



「2級」新設にあたり、できるだけ公平かつ内容豊かに知識を習得できるよう、日本エディタースクールの協力を得て、同社の出版テキストから多くの問題が作成されます（65%以上出題）。出版の基本を学ぶには、同スクールのテキストが最適と考えたとのことで、実際、これまでアドバイザー試験に合格された殆どの方が、このテキストで勉強しています。

認定試験は1級・2級とも8月に実施予定で、現在応募受付中（締切7.16）。送られてきた問題（いずれも50問）を在宅で解答する形式で、全て手書きの記述式となっています。解答期間は1級が1か月間、2級が1週間で、75点以上が合格となります。

コロナ禍による印刷需要低迷の状況下でも、自費出版市場はそれほど影響を受けていないという報告が、全国の会員企業から寄せられています。また、ステイホームの最中に、自分を見つめなおす機会が増え、それが自費出版の動機に繋がっているという見方もあります。

いずれにしても、ジャグラ会員企業がこれまで培ってきた、企画・編集・組版・印刷・製本技術を存分に活かせる市場であることは間違いありません。

この機会に、自費出版を手掛けてきた企業も、そうでな

	2 級	1 級
級の基準	2級は、自費出版の初期対応、提案対応、見積もり、契約、入稿、編集・制作、校正、造本設計、製本・加工、著作権ほか権利関係、流通販売、電子出版関連までの自費出版に関する全項目について基礎的な知識を理解していることを基準とする。	1級は、自費出版の初期対応、提案対応、見積もり、契約、入稿、編集・制作、校正、造本設計、製本・加工、著作権ほか権利関係、流通販売、電子出版関連までの自費出版に関する全項目について細部にわたり実践的な知識を理解していることを基準とする。
実施回数	年1回（8月）	年1回（8月）
試験形式	送付されてきた問題を在宅（会社など）で解答。解答は全て記述式（ <b>手書きのみ有効</b> ）。	送付されてきた問題を在宅（会社など）で解答。解答は全て記述式（ <b>手書きのみ有効</b> ）。
試験期間	8月第1月曜日～日曜日の <b>1週間</b> （第2月曜日消印有効）	8/1～8/31の <b>1カ月間</b>
受験資格	学歴・年齢・性別・国籍による制限はありません。	2級合格者、または、NPO法人日本自費出版ネットワーク主催のNPO認定自費出版アドバイザー養成講座に1回以上参加すること。
設問数	50問 100点満点	50問 100点満点
合格点	75点以上合格	75点以上合格
受験料	JSN会員 6,600円（税込）。JSN会員以外 8,800円（税込） ※また、解答用紙返送の際の送料は受験者のご負担となります。	J S N 会員 11,000円（税込）、会員以外 22,000円（税込） ※また、解答用紙返送の際の送料は受験者のご負担となります。
出題範囲	<p>★ 指定テキストから<b>75%出題</b> 【指定テキスト】 ①『本の知識』 ②『原稿編集ルールブック 第2版』 ③『日本語表記ルールブック 第2版』 ④『文字の組方ルールブック（ヨコ組編）』 ⑤『文字の組方ルールブック（タテ組編）』 全て日本エディタースクール編 定価 本体500円+税 日本エディタースクール出版部サイトよりご購入ください。 <a href="https://www.editor.co.jp/press/">https://www.editor.co.jp/press/</a> ⑥『自費出版アドバイザーの心得』 NPO 法人日本自費出版ネットワーク編 公式サイトよりダウンロードしてください（無料） <a href="https://www.jsjapan.net/pages/adviser">https://www.jsjapan.net/pages/adviser</a></p> <p>【その他】 ⑦指定テキストに該当しない問題は、各種サイトや推奨書籍などを参照してください。 &lt;推奨書籍&gt; 『標準 編集必携 第2版』日本エディタースクール編 A5判上製 216頁、定価 本体1980円+税</p>	特に、出題範囲はありません。
合格特典	<p>●合格者には、<b>認定証カード</b>をお送りいたします。</p> 	<p>●合格者には、<b>日本自費出版文化賞状</b>形式にて<b>認定証</b>を授与致します。</p> 

▲自費出版アドバイザーの試験要項詳細は  
同ネットワーク HP でご確認ください

い企業も、本アドバイザー認定試験の積極的な受験により、市場ニーズに応える体制づくりの整備をしてはいかがでしょうか？

試験要項など詳細は、同ネットワーク HP の「NPO 認定自費出版アドバイザー制度」のページをご覧ください。

<https://www.jsjapan.net/pages/adviser>



# 我が社の自費出版事情

第7回：中西出版(株) (北海道) <http://nakanishi-shuppan.co.jp/>

杉山四郎 著『アイヌモシリ・北海道の民衆史—人権回復を目指した碑を訪ねる—』ほか

同社・編集部 佐藤 香

プライベート出版という域を超え、昨今では社会問題など幅広いカテゴリーをカバーしている「自費出版物」。その「自費出版」への様々な取り組みを紹介する連載の第7回目は、北海道の中西出版(株)さん(日本自費出版ネットワーク会員)にご寄稿いただきました。

×

## 出版事業のはじまりとネットワークへの加盟

今回、ジャグラー機関誌にページをいただくにあたり、日本自費出版文化賞において各賞をいただいた3冊の書籍をご紹介します。弊社が賞をいただいたのは、第10回研究・評論部門賞『玉砕の島々 太平洋戦争』(2007年)、第14回大賞『アイヌモシリ・北海道の民衆史』(2011年)、第23回詩歌部門賞『カロートの中』(2020年)と、異なる部門で選ばれた個性豊かな書籍たち。

そのご紹介の前に、まずは弊社の成り立ちについて少しお話しできればと思います。

中西出版は昭和63年に、中西印刷(株)出版事業部としてその第一歩を踏み出しました。当時の北海道は、青函トンネルの開通で物流の大動脈が海路から陸路へと移り変わる一大転換期。明治以来の歴史を持つ青函連絡船の定期航路が廃止され、新しい時代へと大きく変化しようとしていました。

その頃の中西印刷は、明治45年創業の写真製版所として、技術的評価を得る一方、活字組版の分野でも北海道内で多くの市町村を手がけるなど、着実に実績を積んでいました。中西印刷では、昭和60年代、印刷出版出荷額が8兆円を超えていた時に、請負の仕事以外に何かできない

かと考え、歴史ある青函連絡船廃止を機に、失われゆく時代の記録を残すことや、新しい情報を自ら発信するために、社内に「出版事業部」を設立。『SLよ永遠に』『ありがとう青函連絡船』などの記録的な出版物を制作しました。

その2年後には動きを強化し、「北海道の文化を豊かにする」という目標を掲げて、出版事業部を「中西出版(株)」として分社化。以来33年、「人と地域と文化をつなぐ」を掲げ所、地域と関わりの深い著者との縁をつなぎながら活動を続けてきました。

その後、知人より日本自費出版ネットワークを紹介され、加盟メンバーの方々の活字に対する真摯な取り組みと高いコンテンツ意識に感心、魅力を感じ加盟しました。域内に留まりがちな自費出版物を広く全国に広める機会を得て、後世に遺していきたい出版物を、日本自費出版文化賞へ応募させていただいており、現在もご縁が続いています。

## 受賞3作について

### ◎受賞作①『玉砕の島々 太平洋戦争』

弊社出版物で初めて賞をいただいたのが2007年、第10回日本自費出版文化賞での『玉砕の島々 太平洋戦争—戦後60年ルポルタージュ—』(研究・評論部門賞)。この本に込められた思いを、カバーや帯文で伝えることに特に気遣いました。帯文を「あなたは知っていますか? 60数年前、常夏の楽園であった太平洋の島々で起こったことを…～戦禍をくぐりぬけた90名の人たちが語る家族、子供、人間、そして太平洋戦争とは～」と、分かりやすい表現にしました。

### ◎受賞作②『アイヌモシリ・北海道の民衆史』

第14回の大賞に選ばれた『アイヌモシリ・北海道の民衆史—人権回復を目指した碑を訪ねる—』は、杉山四郎氏の長年にわたるフィールドワークの集大成です。北海道内に建立された300を超える「碑」を丹念に取材して碑文を記録し、それに即した史実を調査。調査が進むにつれ、もの言わぬはずの碑や碑文から、建立した当時の人々の思い

受賞作



受賞作



受賞作



日本自費出版文化賞で受賞した3作品 左から『玉砕の島々 太平洋戦争』『アイヌモシリ・北海道の民衆史』(その隣は後日発表された続編)、一冊おいて『カロートの中』

や時代風潮、問題の捉え方などが滲み出し、著者の「将来を予測して建てられた碑を、北海道内で私は未だ見たことがない」という言葉が重くのしかかります。また2016年には、2010年5月の本書出版後に追加調査した碑が収録された続編が出版されました。

また杉山氏は、2017年の「北海道命名150年」を機に『新版 武四郎碑に刻まれたアイヌ民族—民族の復権をめざして—』(2020年に「増訂新版」発刊)を発刊。松浦武四郎の蝦夷地探査の道筋に建立された碑文を調査し、探査に協力したアイヌ民族の姿を掘り起こすなど意欲的な活動を続けています。

### ◎受賞作③『カロートの中』

そして昨年、コロナ禍の中で行われた第23回で詩歌部門賞を受賞したのが、画家であり詩人でもある佐藤武氏が著した詩集『カロートの中』です。佐藤武氏は北海道を代表する画家であり、独学で画業を追求してきた経歴の持ち主。本書の表紙に使われている絵画も氏の作品《石棺》の一部分で、人生の終末と相対するような詩が連なるこの詩集の世界観を象徴的に表しています。

佐藤氏は美術作品集や展覧会図録などを得手とする中西印刷とご縁があり、中西出版に自費出版のご依頼をいただきました。これまでに幼少期から上京するまでの半生を記したエッセイ『時空を駆ける青春』(2016年)、富良野の鳥沼公園を画家独特の感性で撮影した写真集『幽邃の鳥沼』(2018年)を刊行いただいています。

著者が思いを込めて綴った本を評価し、褒めていただける場があることは、著者としても作り手としても励みになります。ジャグラー主催の日本自費出版文化賞の存在はとて

もありがたいことだと感謝しております。

## 今後の自費出版を見ずえて

以上、弊社で扱わせていただいた自費出版のほんの一部をご紹介しますが、その他、デジタル時代へのチャレンジとして、早い時期から電子書籍・電子出版の取り組みを進めてきました。標準的なファイル形式の普及が進んだ現在、さらなる広がりが見込まれるところです。

実際に取り組んでみて思うのは、やはり「紙」と「電子」には一長一短があり、どちらが優れているとは言えないということです。電子書籍は用紙や刷版・製本などの工程が省かれ、制作形式によっては組版やレイアウトといった作業も最小限となるため、コストが抑えられます。また、「完成後」に修正を加えることができる点も利点と言えるでしょう。しかし反面、閲覧用のビューアが必須であり、その種類によって表示も一定ではありません。また、現物がないため、電子書籍の知識がない知人や友人に完成品を寄贈や頒布しにくく、結果的に読まれづらいなどの課題もあることが分かってきました。従来の印刷物に加えて電子書籍、さらには少数数のオンデマンド印刷、顧客の完全データ入稿での印刷通販など、印刷や出版の形態が多岐にわたってきている今、「自費出版」には、著者に寄り添い、思い描く形——どんな相手に届けたいか、どのように伝えたいか(もちろんご予算についても!)——のご提案ができるスキルが求められていくと思っています。

これからも、地域との根強いつながりとコミュニティを大切に、地産・地消でより良いコンテンツを発信していきたいと思っています。

出版事業部時代の作品



佐藤武さん著作2冊



弊社が手掛けた電子書籍





# 版画と謄写とこれから

## 第9回：刷りの技術と伝承の難しさ



新ガリ版ネットワーク首都圏支部長  
Atelier 10-48 主宰 / 版画家 **神崎 智子**

**前**回は刷り台の機能を中心に書きましたが、機能が備わっているだけでは、謄写版を刷ることができません。また、機能もメーカーそれぞれの特許を刷り台に揚げて誇示していた様子もあり、印刷機能とはあまり関係ない装飾的なものも案外多かったという記述も見ることができます（※1）。

つまり「刷り」というのは、スクリーンとローラーで刷るだけでも十分な結果を得ることができ、案外シンプルな状態が好ましいという印象も受けます（①）。しかし、その刷り方法はどのようにして得ることができたのでしょうか。そんな疑問が湧いてきました。

刷り台の箱、蓋の内側には簡素な「取扱説明書」成るのが貼られていたようですが（②）、これまで私が出会った中古の刷り台にこれを見ることができず、代わりに「刷り」についての知識を得たのは各種技法書からでした。しかし当時の技法書においても、「刷り」の項目に関しては「刷り台の機能や道具」の記述が多く、「この道具を揃えれば刷れますよ、これがあれば問題が解決しますよ」というような案内が多く見られます。先に上げた通り、一般の人が手に取るような刷り台に取扱説明書の付属があったのかも不明なことから、そもそもの「刷り」の基本や、どのようにして謄写版職人が「美しい印刷物」を仕上げたのか、私には想像がしにくいのです。

### ◎刷りについての説明の少なさ

**実**際、技法書に掲載されている内容のほとんどは「刷り」の項目ではなく、「製版」が大半になります。つまり「刷り」に関しての情報はとても少なく、「刷り」をされていた人たちが立場的にかなり低い場合が多いこともあり、製版が綺麗にできていても刷りが美しくないと、ひどく叱られたようで、「汚れるし怒られて泣き寝入り」と語られています（※2）。

若山八十氏の『謄写ハンドブック』内の記述には「謄写版を専門職にしている人でも、製版を身につけるのに3年かかるとすれば、印刷にはその倍の年月を要する」と書

かれています。実際このハンドブックでは全210ページのうち、印刷の項目については10ページほどで、とても少ない印象を受けますが、何故そうってしまったのか？やはり「刷り」はかなり感覚的なものに比重があり、言葉として書くに書けないことが大きいのが要因として考えられます。

数ある技法書の中では、昭和謄写堂『謄写印刷技術教本』の『印刷編』が、その名に恥じず、「印刷」に関することが事細かに書かれています。内容は職人向けのハウツー的な内容が強く、一般の方が手軽に読むには少々難しいような印象を受けますが、増刷を重ね、読み継がれた技法書であります（③）。

### ◎どう伝えるのか

**私**のYouTubeでの動画や書籍をご覧になった方々が、実際に手を動かした上で質問をしてくださいます。質問者が改善をしたいと思うところは「刷り」についてのものが多く、伝承の難しさを感じています。やはり感覚的な伝え方も多いので、例えば力加減——「うまく刷れない、インクが出てこない」や、「インクの量や、どのくらい柔らかい方が良いのか」、そういった悩みが出てきます。

それらのことは、もちろん当時の技法書でも書かれています。本の説明にあるインクの柔らかさと自分が体験した柔らかさは一致しないところがありますので、やはり技術習得するためには「直接伝承」となります。謄写印刷職人と言われている方々は、その師や日本謄写芸術院といった職業訓練機能を持った機関で学び、仕事の中で技術を高めていきました（④⑤）。

対して一般的な作業者、つまり学校教育現場や一般消費者にとって、「刷り」が嫌われ者であったことは前述の通りですが、そんな中でも技法書といった書物や日頃の叱咤の業務の中で技術が洗練されていき、独学による「刷りプロ」や「名人」が誕生していることは、技術の伝承方法としても見逃すことはできません。



①簡素な刷り台である私のオリジナル刷り台でのワークショップの刷り様子



②刷り台箱の蓋の内側に説明書が貼付けられている

③昭和謄写堂刊・千田規之著『謄写印刷技術教本 印刷編』（1951年）



④⑤刷りの様子（昭和30年頃の作業風景）



⑥⑦謄写印刷の解説スライド

【出典】②⑥⑦：ガリ版伝承館にて筆者撮影 ④⑤⑧⑨：ジャグラ所蔵資料より



⑧⑨謄写印刷の解説映画『謄写印刷の技術』 監修はジャグラの前身・全日本謄写印刷業連盟／この映画はジャグラBBで好評配信中です  
<https://www.jagrabb.net/0004/0002/C0000073>

**謄**写版の感覚的な手法を伝えるため様々な努力が行われてきたことも確認できます。謄写印刷のスライド（⑥⑦）や、ジャグラBBで公開されている映画『謄写印刷の技術』（⑧⑨）など、技法書といった文字情報以外の伝達方法による解説も当時から行われていました。

### ◎謄写版の難しさ

**昭**和謄写堂の技術書には草間京平の言葉を引用して、「<製版の生殺は、印刷にある>と、喝破している。」「この言葉は、謄写印刷の最終段階、つまり仕上げの工程だからという意味ではなくって製版の不備欠陥をカバーするだけの印刷技術の助力がなくては、到底製版意図の完全な再現は不可能」と書かれています。草間京平だけではな

く、今でも謄写版に取り組む方々の話を聞いても、「製版よりも刷りが難しい」と口を揃えることから、やはり重要で伝承の難しさを持つ「刷り」に奥深さを感じます。

※1 昭和謄写堂刊『印刷技術教本 印刷編』P7（1951年）  
※2 昭和謄写堂刊『印刷技術教本 印刷編』にも若山八十氏著『謄写ハンドブック』にも見られる記述

ヤブレにシワ、カスレにムラの刷りのお悩み解決できるのか?! 謄写版の質問お答えしますライブ  
<https://youtu.be/H2k2Fp6uBbQ>





ジャグラが運営する、印刷業関連のセミナー、情報動画配信サイトです。2006年の開局以来、印刷業の情報収集、人材教育ツールとして多数の印刷会社に活用されています。

**BTubeに投稿してみよう!**

**BTube**  
ってなに?

BTubeは会員の皆さんのための動画投稿エリアです。支部の集まりや仕事に関係の無い趣味の紹介まで。数十秒の短いものから数分の動画まで楽しい動画をお待ちしています。  
※Jagra 会員さんのみ閲覧可能。安心してご投稿下さい。

スマートフォンで  
簡単!  
BTubeへの  
映像データ投稿方法

- ① スマートフォンでブラウザを開く
- ② "ギガファイル便"と検索。
- ③ ギガファイル便サイトのファイル選択ボタン押下。
- ④ お持ちのスマートフォンで撮影したファイルを選択。  
自動的にデータアップロードが開始。



- ⑤ "完了"表示後、その下にあるURLをコピー。
- ⑥ メール "jagrabb@jagra.or.jp" に貼り付けて送信。  
※タイトルには動画タイトル、本文には動画の説明文を付けて送信
- ⑦ 動画がUPされるのを楽しみにお待ちください。



**今週の  
支部長**

ジャグラニュースの人気コーナー。毎回、全国の支部長さんにインタビューを行っています。



**好評配信中!**

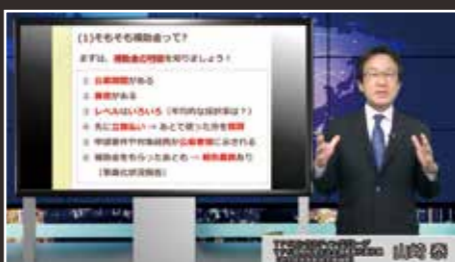
カテゴリー > ニュース > ニュース・業界情報 > ジャグラニュース 現在取材継続中! 今後にご期待ください!

**今月のおすすめ番組**

最新情報はWEBをチェック



web知識講座2  
「WordPressとは?」  
ウェブ・テーマ・プラグインの基礎知識、メリットデメリット解説



「補助金」って?  
...いまさら聞けない?  
【初級編】



ジャグラニュースVol.420  
高階亜理沙キャスター 最終回!



カテゴリー > 教育と技術 > Web > カテゴリー > 経営 > 企業経営 > カテゴリー > ニュース > ニュース・業界情報

事務局日誌と  
今後の予定

最新情報はHPでご確認ください

5月の事務局日誌

- 7日 DXワーキンググループ (Web会議)
- 8日 中国地協総会 (ANAクラウンプラザホテル広島)
- 10日 プライバシーマーク現地審査 (福島)
- 11日 ジャグラBB委員会 (Web会議)
- 12日 プライバシーマーク審査員フォローアップ研修 (日本印刷会館)
- 13日 プライバシーマーク現地審査 (神奈川)
- 14日 広報委員会 (Web会議)
- 17日 プライバシーマーク現地審査 (徳島) →延期
- 18日 プライバシーマーク現地審査 (徳島)、ジャグラコンテスト委員会 (Web会議)
- 19日 日印産連ステアリング・コミッティ専務理事連絡会議 (日本印刷会館及びWeb会議) →中村会長・沖専務
- 20日 プライバシーマーク審査会 (本部)
- 21日 生産性向上委員会 (Web会議)
- 24日 経営技術研究委員会 (Web会議)、プライバシーマーク現地審査 (京都)
- 25日 プライバシーマーク現地審査 (大阪)、JAGAT理事会 (Web会議) →吉岡理事
- 26日 日本プリンティングアカデミー理事会 (Web会議) →吉岡理事、日印産連理事会 (書面理事会) →中村会長・清水副会長
- 27日 マーケティング委員会 (Web会議)
- 29日 四国地協総会 (予定)
- 31日 東グラ共済会総会 (本部)、東グラ社団総会 (本部) →中村会長

6月の予定

- 2日 第56回定時総会 (Web会議)
- 7日 プライバシーマーク現地審査 (秋田)
- 8日 プライバシーマーク現地審査 (秋田)
- 9日 総務委員会 (Web会議)
- 14日 生産性向上委員会 (Web会議)
- 15日 プライバシーマーク現地審査 (千葉)、広報委員会 (Web会議)、ジャグラBB委員会 (Web会議)
- 16日 印刷図書館 定時評議員会・理事会 →中村会長、日印産連 定時総会 →中村会長・沖専務、日印産連 理事会 →中村会長・清水副会長ほか (いずれも日本印刷会館及びWeb会議)
- 17日 プライバシーマーク現地審査 (福岡)
- 22日 プライバシーマーク現地審査 (新潟)
- 23日 プライバシーマーク現地審査 (新潟)
- 25日 委員長会議 (本部)、拡大理事会 (本部)、大阪府支部総会 (書面総会)
- 28日 経営技術研究委員会 (Web会議)
- 29日 プライバシーマーク現地審査 (熊本)

7月の予定

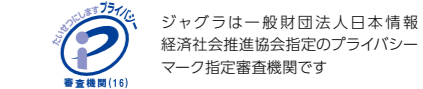
- 2日 年賀状デザインコンテスト選考会議 (本部)
- 7日 プライバシーマーク審査会 (本部)
- 8日 プライバシーマーク現地審査 (大阪)
- 9日 プライバシーマーク現地審査 (大阪)
- 13日 プライバシーマーク現地審査 (東京)、ジャグラBB委員会 (Web会議)

事・務・局・便・り

地方の会員さんから「A社長とB社長は高校が同じで、先輩後輩の仲だ」とか、「C社長の息子がサッカーをした時のコーチがD社長だ」といった話を良く聞きます。地元で根差したネットワークの強さというか、生活圏での強い繋がりを感ずります。ところでジャグラの女性職員(酒井、阿部、並木)は東京都中野区にある某女子高校の出身で先輩後輩の仲です。偶然そうだったのですが、東京では珍しいと思います。(K.N)

月刊「グラフィックサービス」835号

■発行日 令和3年6月10日 (毎月1回)  
■発行人 中村 耀  
■編集人 清水 隆司  
■発行所  
一般社団法人  
日本グラフィックサービス工業会 略称ジャグラ  
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16  
電話 03-3667-2271 ファクス 03-3661-9006  
ウェブ https://www.jagra.or.jp/



■編集部 メール edit@jagra.or.jp

◎企画: ジャグラ広報委員会

委員長 清水 隆司 / 副会長  
委員 中村 耀 / 会長  
田中 秀樹 / 東京・城東  
米田 和秀 / 関東複写  
斎藤 成 / 東グラ専務理事  
沖 敬三 / 専務理事  
外部委員 藤尾 泰一 / (有)インフォ・ディー  
事務局 阿部奈津子  
守田 輝夫

◎原稿・編集・校正: ジャグラ事務局ほか

沖 敬三 並木 清乃 阿部奈津子  
今田 豪 守田 輝夫 酒井 玲子  
長島 安雄 (以上、ジャグラ事務局)  
斎藤 成 (東京グラフィックス / 広報委員)  
藤尾 泰一 (有)インフォ・ディー / 広報委員)  
日経印刷(株) (校正のみ)

◎渉外 並木 清乃 守田 輝夫

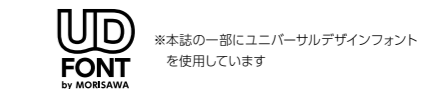
◎広告 酒井 玲子

◎Web 阿部奈津子

◎動画 今田 豪

◎組版 / デザイン (有)インフォ・ディー

DTP = Adobe CS6/CC ほか  
フォント = モリサワ OTF / モリサワ BIZ+ ほか



◎製版 / 印刷 日経印刷(株) (東京・千代田支部)

RIP = 大日本スクリーン Trueflow  
CTP = 富士フィルム XP-1310R  
刷版 = 大日本スクリーン PT-R8800ZX  
印刷機 = ハイデルベルグ社 SM102-8P  
インキ = DIC  
用紙 = 三菱ニューマット FSC-MX 菊判 62.5kg  
※本誌はFSC森林認証紙(管理された供給源からの原材料で作られた紙)とLED-UVインキ(リサイクル対応型)を用い、環境に配慮した印刷工場で生産されています。  
https://www.nik-prt.co.jp/

Copyright 2021 JaGra / 禁無断引用

※本誌記載の製品名は一般に各メーカーの登録商標です  
原則、TMや®マークは省略しています  
※乱丁 / 落丁本はお取り替えいたしません





リョービMHI  
グラフィックテクノロジー株式会社

# 菊全印刷に新風を



## RMGT 970 誕生

いまの環境社会に適合するために、もっとも大切なことはなんでしょうか？  
地球や環境にやさしく、それでいて生産性が高い、新時代の菊全印刷機を開発しました。  
新開発の RMGT 970 は、最大紙寸法 650×965 mm（最大印刷寸法 640×930 mm※1）。

菊全判用紙やK判用紙に、ジャストサイズです。

さらに、メイクレディから試刷り、本刷りまでをノンストップで行える自動印刷機能により、  
印刷準備時間の短縮や稼働率の向上を実現します。

菊全判印刷機 RMGT 970 が菊全印刷に新しい風を吹き込みます。

※1 片面印刷時の仕様です。両面印刷時は 630×930mm

### **Assist Your Potential**

— 技術力と創造力で、あなたの可能性を支援する —

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社  
〒726-0002 広島県府中市鵜飼町 800-2 TEL 0847-40-1600  
<https://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>